



あゆみしる

白鷹町歴史民俗資料館

物 語 つむぐ みんなで

白鷹町大字十王
2558 番地 1
☎ 88-7160
開館日：金・土・日
時 間：9時～17時

企画展を開催します！

～湯殿山行者 明寿海上人①～

今回は湯殿山で修行し、十王の塩田行屋を開いた明寿海上人について紹介します。

明寿海上人は南陽市小滝に生まれ、本名を松田鶴松といいます。湯殿山の仙人沢で修行して大日坊より「明寿海」の海号を賜り、明治10(1877)年に塩田行屋を建立しました。一方で、出羽三山は明治2(1869)年に神仏分離令が発せられて神山となり、同5年には修験道は廃止され、かつての信仰の形は崩れていきます。大きな変化の中で人々の生活を支えた上人の存在を、錫杖※や数珠や旗、お札、行者の衣などから見ていきます。

今回は上人に関する第1回目の展示とし、今後研究を深めてさらに広い視点から上人の活動をお伝えいたします。



※錫杖…

修験者が持ち歩く杖



明寿海上人

◆企画展

会期：9月1日(金)～10月1日(日)
一般：200円、中学生以下無料、
団体(10人以上)：100円

町報川柳 — 伝 —

この事だけはしかと伝えておかなければだがおそい	辞めなさい真意伝わらなかつたら	初孫の元気伝える長電話	母の味昭和のみやげ秘伝タレ	連綿と伝統守る心意気	伝えたし感謝の気持ち持つ心	伝票もスマホ一つで御用済み	役場前県駅伝タッチはいパチリ	シワシワの手から伝わる母の愛	昔、今も伝説は歴史に記す	ブーチンよ伝えておくれいい話	方言の意味を伝えて時差笑い	認知症本当の事伝わらず	酔っぱらい家を忘れず伝承鳩	伝言を忘れた事もどこえやら	伝えたい寄り添う心の大切さ	過疎の地に四季を伝える蟬時雨	伝統の八乙女祭り懐かしき
山口 渡部喜美子	鮎貝 植木 英夫	滝野 小関 俊英	菖蒲 小関 弘	十王 守谷 勝助	荒砥乙 木口 とよ	十王 松野いせ子	広野 新野智耶子	高玉 高橋 朝子	畔藤 安達 次男	高岡 安部 健一	浦安市 鷹山 悠介	山口 石川與次衛門	箕和田 土屋 敏子	箕和田 土屋 平敏	浅立 梅津美千子	荒砥乙 保科 努	坂戸市 安達 功

次回「誠」八月二十五日まで／「聞」九月二十五日まで(※作品には、ふりがなを振ってください)
白鷹町大字荒砥甲八三三番地 白鷹町役場企画政策課情報係 宛

図書館に行こう!



◎白鷹町立図書館 ☎ 87-0217
 ◎開館時間：午前9時～午後7時
 ◎休館日：毎月第2・第4木曜日
 9月は14日・28日

《おすすめ図書》

『しんごうきピコリ』 ザ・キャビンカンパニー／作・絵（あかね書房）



県外に住む3歳の孫の愛読書を紹介します。
 6月末に訪れた際、「ジジ読んで」ともってきたのがこの絵本でした。
 表紙に顔があるしんごうきが描かれており、交通ルールを教える絵本だと思い、
 ページをめくると日本離れしたカラフルな色使いにびっくりしました。また、青・黄・
 赤までは通常の解釈ですが、他のしんごうきの色が出てきて想像がつかない斬新なス
 トーリーを展開します。孫が好きになるのもわかるような気がしました。
 本書で日本絵本賞読者賞を受賞しております。（白鷹町社会教育委員 古瀬 敏弘）

《イベント》

「おはなし講座」

さっちゃんのおはなし会
 ～心をつなぐ 手あそび・かたり・絵本～

- ◆日時：9月2日(土)
午前10時30分～11時15分
- ◆会場：白鷹町中央公民館
ミーティングコーナー
- ◆講師：佐藤 佐智子氏
(千葉 読み聞かせボランティア「かたりね」所属)
- ◆対象：赤ちゃん・幼児のおうちの方、
読み聞かせボランティアの方 等
- ◆定員：20名
- ★申し込みは8月31日まで町立図書館に☎ 87-0217



「科学工作」ふしぎなロープ

- ◆日時：9月30日(土)
午前10時～10時40分
- ◆場所：白鷹町中央公民館
ミーティングコーナー
- ◆講師：中川 俊則氏
- ◆対象：小学生、宇宙探検隊隊員
- ◆定員：20名

★申し込みは9月25日まで町立図書館に
 ☎ 87-0217

「牧野富太郎コーナー」の紹介

「雑草という名の草はない」—植物をこ
 よなく愛した日本の植物学の父「牧野富
 太郎」の植物図鑑や関連図書をぜひご覧
 ください。小説もあります。



おはなしの会

〈日時〉9月2日(土)午前10時～10時30分
 〈場所〉中央公民館 ミーティングコーナー
 ★さっちゃんと荒高生の読み聞かせがあるよ!

English おはなしの会

〈日時〉9月15日(金)午後6時～6時40分
 〈場所〉中央公民館ミーティングコーナー



《新着図書》（掲載しているのは新着図書の一部です。）

新着図書	著者	新着図書	著者
夜果つるところ	恩田 陸	じじいは蜜の味	財津 和夫
もっと悪い妻	桐野 夏生	手仕事&クラフト	農文協 編
いい子のあくび	高瀬 隼子	ぼくは本のお医者さん（児童書）	深山さくら
図書館のお夜食	原田 ひ香	おうちをみせて（絵本）	ももろ
ぼくはあと何回、満月を見るだろう	坂本 龍一	わたしはかわいいマヌル猫（絵本）	たけがみたえ